

2018 年 12 月 26 日
エコモット株式会社

(東証マザーズ/札幌アンビシャス コード:3987)

NEWS RELEASE

エコモット、処理性能を高めた新型エッジ AI カメラを発売 カメラと学習モデル構築を含めた PoC パッケージを提供開始

エコモット株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役：入澤 拓也、以下「エコモット」）は、NVIDIA Jetson TX2 モジュールを搭載し、当社従来製品に比べディープラーニングを活用したリアルタイム画像解析性能を約 2 倍に高めた新型エッジ AI カメラ「MRM-900-TX2」を 2018 年 12 月 26 日（水）より提供開始いたします。

また同日、エッジ AI カメラ導入支援プログラムとして、カメラ本体と初期の学習モデル構築、およびカメラへの学習モデルのインストールをパッケージ化した「AI カメラ PoC プログラム」の提供を開始いたします。



【MRM-900-TX2】

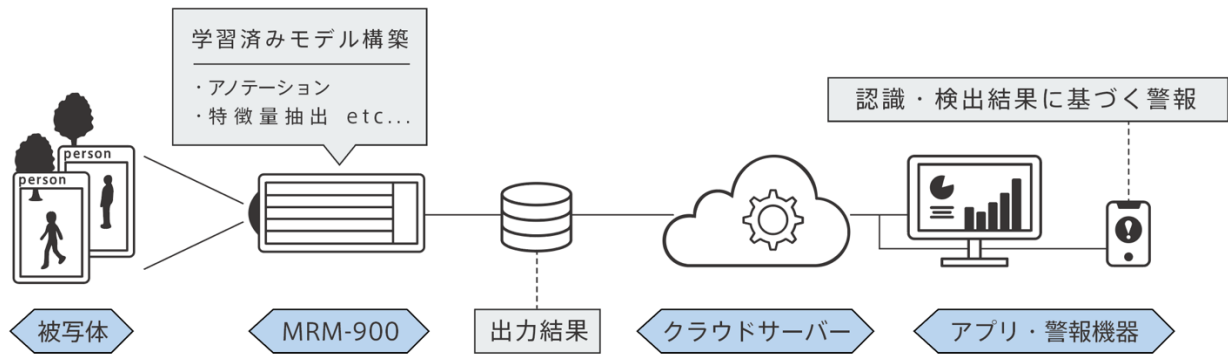
- ・提供開始：2018 年 12 月 26 日（水）
- ・価 格：オープン価格

【AI カメラ PoC プログラム】

- ・提供開始：2018 年 12 月 26 日（水）
- ・価 格：オープン価格
- ・内 容：MRM-900-TX2 カメラ本体、機械学習モデル構築、および構築した学習モデルのカメラへのインストール

■「MRM-900-TX2」について

AI エッジカメラ「MRM-900」シリーズにおいては、ディープラーニングを利用したリアルタイム画像解析処理を AI カメラ筐体に搭載した電力効率に優れた小型で高性能な AI スーパーコンピュータである NVIDIA Jetson モジュールで行います。今回、提供開始する「MRM-900-TX2」では、新たに Jetson TX2 モジュールを搭載することで、当社従来製品「MRM-900-TX1-L」が搭載する Jetson TX1 モジュールと比較して、処理性能が約 2 倍向上しており、より複雑なニューラルネットワークの構築が可能となるとともに、リアルタイム画像解析においてオブジェクトを認識する際の反応速度向上や、同時認識可能なオブジェクト数の増加など、処理性能全般の向上を実現いたしました。



この処理性能向上と新たに採用した耐環境性能の高いコンパクトな筐体により、これまで導入が難しかった用途に対してディープラーニングを活用したソリューションを活用することが可能となります。

「MRM-900-TX2」は、2 種類の通信方式（PoE-LAN/WiFi、LTE（KDDI/NTT ドコモ））と、カメラハウジング（屋外タイプ（IP66 準拠）、屋内タイプ（IP3x 準拠））の組み合わせによる 4 種類の筐体バリエーションの提供により、設置場所や用途にあわせて最適な構成を選択できます。

屋外タイプ (MRM-900-TX1-L / MRM-900-TX2-EN-WP / MRM-900-TX2-L-WP)



屋内タイプ (MRM-900-TX2-EN / MRM-900-TX2-L)

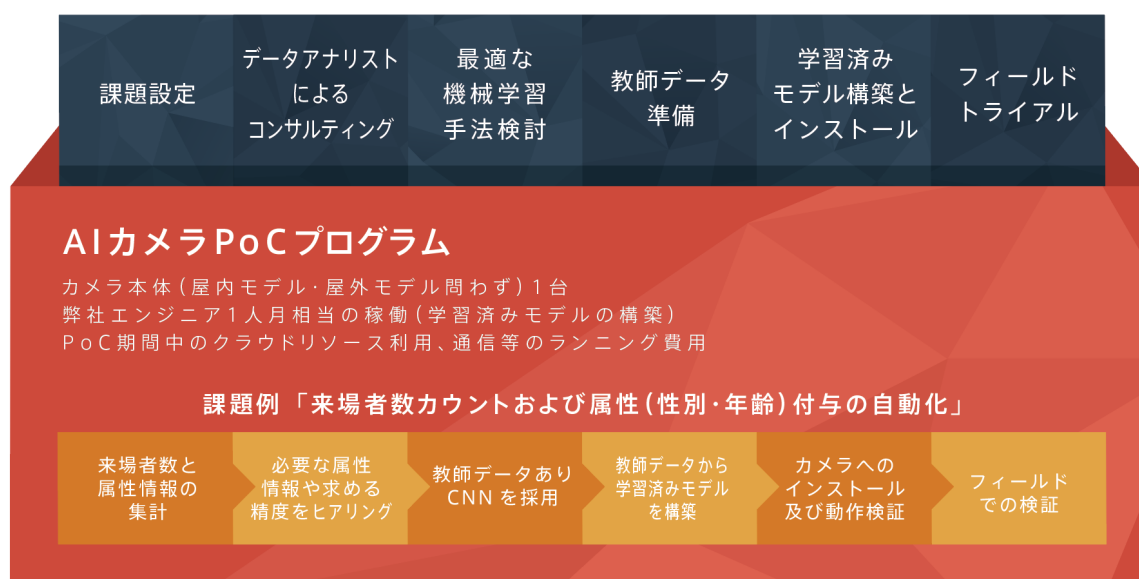


■「AI カメラ PoC プログラム」について

エッジ AI カメラ導入支援プログラムとして、カメラ本体と学習モデルの初期構築、およびカメラへの学習モデルインストール、利用期間中の通信費用などをパッケージ化した「AI カメラ PoC プログラム」の提供を開始いたします。

従来、ディープラーニングを利用した画像解析ソリューションの開発においては、アノテーションや特徴量抽出などを伴う学習モデルの構築と、エッジで稼働させるカメラや GPU などのハードウェア選定を分けて検討する場合が多いことから、ソリューション運用時に必要となるコンピューティングリソースの見積りやハードウェア設計に、多くのコスト、労力が割かれてしまう問題がありました。

これらの問題に対し「AI カメラ PoC プログラム」は、「MRM-900-TX2」の処理能力を最大限活かした最適な学習モデルの構築と、カメラへの学習モデルのインストールまでをパッケージ化し、エコモットがワンストップで対応することにより、ユーザーは業務課題に解決に向けたコンセプトの実証という本来の目的に集中することが可能となります。



※ NVIDIA、Jetson TX1、Jetson TX2は、米国およびその他の国におけるNVIDIA Corporationの商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

エコモット株式会社 経営企画部：國塚、薄木

TEL：011-558-6600 MAIL：press@ecomott.co.jp

エコモット株式会社について

エコモットは2007年の創業以来IoT専門のソリューションベンダーとして、センサー・自社開発通信デバイスの提供を行うとともに、多様な顧客ニーズに応じたカスタマイズ、現場での設置ノウハウを提供し、あらゆる「モノ・コト」からセンシングを可能にするソリューションを提供しています。2017年6月に札幌証券取引所アンビシャス市場、2018年6月に東京証券取引所マザーズへ上場いたしました。

所在地：〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東2丁目5番2号 札幌泉第1ビル1階

代表：代表取締役 入澤 拓也

設立：2007年2月

資本金：2億95百万円(2018年9月末現在)

事業内容：IoTソリューションの企画、およびこれに付随する端末製造
通信インフラ、アプリケーション開発、並びにクラウドサービスの
運用・保守に関する業務のワンストップでの提供

URL：<https://www.ecomott.co.jp/>